

国民的TVドラマと言われた「水戸黄門」、以前の私はあまり好きではなかった。「この紋所が目にはいらぬか」と、葵の紋章入り印籠を掲げるとみんなひれ伏す、あの威圧感がどうもなあと感じていた。

しかし今はずいぶん違っていて感じられる。先日も私が三人の男性と連れ立って歩いていたら、冗談で「ボクが黄門様なら、君たちはさしずめスケさんカクさん。そしてNさん、あなたはおつかり八兵衛かな」と話すと、粗忽者のつかり八兵衛がおイヤと見えて、「私は風車の弥七ということで」とNさんから返事が返ってきた。

会社組織に例えるなら黄門様は社長である。スケさん（助三郎）とカクさん（格之進）は、社長を「助け」、会社の「核（格）」ともなるべき有能な重役職であろう。兩名とも未だ社長の器ではないが、かつてスケさん役だった里見浩太郎が黄門様（社長）に昇進するというケースもあり得る。

「私は風車の弥七ということで」と自らの役どころを指定したNさんは、銀座の某ギャラリスト。ギャラリーの主役は作品であり画家や彫刻家である。しかしこれを引き立たせるために、ギャラリストは裏工作も含め、様々な仕掛けを工夫する。ならばN

プロフィール

1951年大阪市生まれ。美術家。京都市立芸術大学卒業、専攻科修了。一貫して「自画像的作品」をテーマに写真作品を作り続ける。『まねぶ美術史』(2010年、赤々舎)、『対談 なにものかへのレクイエム』(2011年、岩波書店)など著書も多数。2011年度、毎日芸術賞、紫綬褒章などを受賞。



「御老候」、旅の終わりに

もりむら やすまさ
森村 泰昌

さんが自分を忍びの者、弥七になぞらえたのも頷ける。

ところでNさんが御勘弁をと逃げたうっかり八兵衛であるが、営業成績向上には役に立たず、むしろ足を引く張りがねないキャラは確かに噴飯ものかもしれない。しかしみんなを笑わせたり、なごませたりする宴会部長のような八兵衛をリストラの対象にすべきかどうか、ここは考えどころである。八兵衛の処遇や如何これは組織トップの経営哲学に関わる、意外に重い問いかもしれない。「水戸黄門」はこのように、日本社会（あるいは会社）の縮図に思え、最近では面白くながめていたのだが、二〇一一年放映を終了した。スポンサーは松下電器（パナソニック）だった。

終身雇用と愛社精神を高らかに謳う日本型の会社組織の終焉とともに、黄門様ワールド（＝松下幸之助の精神）も引退ということなのかもしれない。私にはそれが、二〇世紀のどこかに大事な忘れ物を置いてきたかのように感じられてならない。しかし、かつて大学卒業とともに勤めた松下系大企業を三日でやめ、三日坊主と蔑まれた私の心境は単純ではない。今さらマツシタ万歳とも言えない。ちなみにウチのテレビはパナソニックだが。

月刊
みんぱく
10月号日次

- | | | | |
|----|-----------------------------------|----|---|
| 1 | エッセイ 千字文
「御老候」、旅の終わりに 森村 泰昌 | 14 | 地球ミュージアム紀行
マテマティクム——ドイツの数学博物館
山中 由里子 |
| 2 | 特集
数を操る、数に操られる | 16 | 連載リレー 知の収蔵庫
面白いモノ その2
宵祭りの品定め
笹原 亮二 |
| 2 | 農民の市場、数字の駆け引き 中川 理 | 18 | 多文化をあきなう
結ぶ→発信——学生のフェアトレード
藤間 萌 |
| 4 | 病気を数える モハーチ・ゲルゲイ | 20 | 異聞逸聞
走ること理由
伊藤 敦規 |
| 4 | 木村の方程式 木村 大治 | 21 | みんぱく私の逸品
菓算
佐々木 利和 |
| 6 | 暴力の採点 樫永 真佐夫 | 22 | フィールドで考える
「なんくるないさ〜」とはいかない
沖縄離島の高齢者福祉
加賀谷 真梨 |
| 7 | 一三カ月太陽の国——エチオピアの暦 松村 圭一郎 | 24 | 次号予告・編集後記 |
| 8 | 勘定合って銭合わず 深田 淳太郎
脳の大きさと数 山極 寿一 | | |
| 10 | 研究フォーラム
物質性を文化人類学する
古谷 嘉章 | | |
| 12 | みんぱく Information | | |